

会津美里町ゼロカーボン宣言

近年、地球温暖化に起因する気候変動の影響により、世界各地で記録的な高温や干ばつ、集中豪雨等の異常気象が多発しています。国内においても、各地でこれまでに経験したことのない気象災害に見舞われるなど、気候変動がもたらす影響は、私たちの生命や生活を脅かす極めて深刻な問題となっています。

地球温暖化対策推進法では、「パリ協定を踏まえ、環境の保全と経済及び社会の発展を統合的に推進しつつ、我が国における2050年までの脱炭素社会の実現のため、国民並びに国、地方公共団体、事業者及び民間の団体等の密接な連携の下に行われなければならない」と基本理念に掲げており、地方自治体においても、その地域の自然的社会的条件に応じた施策の推進が求められています。

今、私たちは、この地球規模の問題である「気候危機」に対して、一人ひとりが今まで以上に強い危機感を持ち、脱炭素への取組を強化しなければなりません。

広大な森林資源をはじめ豊かな自然を有する“私たちの美しきふる里会津美里町”を次の世代にしっかりとつないでいくため、町民、事業者、行政が一丸となり、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカーボン社会の実現に向けて、環境と経済に配慮した持続可能なまちづくりを進めていくことをここに宣言します。

令和6年2月28日

会津美里町長

杉山純一